

『外へ行こう』

いろいろなものが解除された10月11月はホームの外へ出掛けました。屋内の密集地はまだ怖いので、フラワーパークをメインにお出かけしました。日頃から毎日散歩へは出ていますが、それとは違った表情で、みなさん楽しそうでした。車に乗って出掛けるってこともポイントなのかも知れませんね。

秋のお出かけ

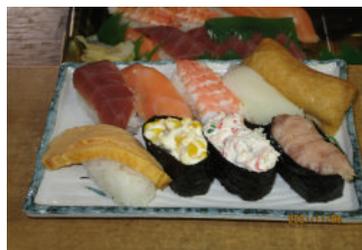


『消火器訓練』

防災の一環として職員の消火器訓練を行いました。前準備の段階で職員全員で消火器の配置場所と扱い手順を確認したところ全員が把握していました。とても心強く思いました。火事は起こさないことが肝心ですが、万が一の時に備えて、普段から備えておく必要もあると思います。

『乾杯』

私事ですが、子供が産まれました。職員からも利用者さんからも「社長に子供が産まれたのなら乾杯しなきゃ、宴会だね！」と盛り上がり、お寿司を振舞う羽目になってしまいました。本当にちゃっかりしています。でも「ふーん」で済まされることなくお祝いしてもらえて嬉しく思いました。心豊かな、職員と利用者さんに感謝ですね。お寿司よりも愛されていると信じて。



赤ちゃんが
生まれたと
聞いて、
ひくみでも
かんば〜い!



『外部評価』

10月に外部評価を実施しました。ご家族の皆様のご協力のお陰で、スムーズに実施することが出来ました。感謝いたします。私共自身もサービス内容を振り返り、評価機関からの提案を基に、より良いホームになっていけるように努力を続けて行きます。普段からご意見等承りますので、気兼ねなく担当窓口へご連絡ください。

『オミクロン?』

今年はデルタデルタとよく言いよく聞きました。今度はオミクロンだそうです。これはギリシャ文字です。英語ABCD…のギリシャ語版です。αβγδ…アルファ、ベータ、ガンマ、デルタ…と続き15番目に出てくるのがοオミクロン。4番目に確認されたからデルタ、15番目に確認されたからオミクロン。知らない間に何度も何度も変化しているんですね。

『気持ちに寄り添う対応を』

認知症ケアには認知症の人をとりまく環境を整えることが重要だと言われます。では環境とは何でしょうか? 気象環境でしょうか? 社会環境? 住環境? バリアフリー? 色々思いつくと思いますが、環境とは気温、音、光、空気の流れ、置かれている物や物の配置や整理整頓、人の動きや言葉など認知症の人本人が五感で感じる全てのことを環境と考えます。では環境を整えるの整えるとは何でしょうか? それは環境を不快に感じないこと、不快感をストレスとして蓄積させないことです。

認知症の人は不快に思っていることをスマートに解決することが苦手です。例えば今の季節だと寒いと感じる場面が多くあります。通常では、屋内であれば暖房器具を使い温めたり、外出するときには暖かい衣類を着たり、屋外であれば温かい飲み物を飲んだり、場面場面にあった極々当然な解決策でストレスに対抗するでしょう。認知症の人はというと、室内を温めようとエアコンを使用しますが冷房として使用したり、暖かい衣類を着ようとして服の上から肌着を何枚も重ねてきたりと、寒さを解決できなくなります。さらには寒さを解決する適切な方法が思いつかなくなり、最終的に本人は寒さに対して寒さから逃れるためにひたすら歩き続けるか、怒りながらひたすら我慢するようになってしまいます。認知症の人は不快感をスマートに解決することが本当に苦手なのです。そして周りが思っている以上にストレスを溜め込んでいるのです。

認知症の人にとっての環境の一部だと自覚した皆さんは何をしてあげますか?

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。
今回は、はなえくぼ扶桑便りです。どうぞお楽しみに!



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398
(0587) 91-0110
グループホームはなえくぼひくみ
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1
(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地
(0587) 52-3808
はなえくぼのホームページ
www.gh-hanaekubo.com
ブログも時々更新しています